

事故削減！(主にバック事故)に貢献するデジタコ

SR Connect
リアルタイムに車両管理！
カードレス運用実現！

株式会社 **データテック** ☎03-5703-7080
http://www.datatec.co.jp/ お気軽にご連絡ください

Japan
Trucking
Association

広報 とらつく

創刊 昭和28(1953)年2月

1月15日号

発行所 公益社団法人 全日本トラック協会
〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番5
全日本トラック協会館
☎(03) 3354-1029 (総務部広報室)
http://www.jta.or.jp
※紙面に掲載する際、必ずお申し込みください
(会員の購読料は会費に含まれます)

News Headline

主な紙面内容

2・3

・トラック協会ニュース
・官公庁ニュース(国交省等)

4・5

<新春特集>
トラックドライバーの
“幸せ”を追い求めて・中編

6・7

<新春特集>
日本の物流企業を訪ねて
「南」と「北」で
これだけ違う輸送事情

8

・「健康職場づくり」事業者訪問
(宇治吉田運送(京都府))



軽トラックから4トン車までを揃え輸送を行う同社

今号に掲載した記事の関連資料と関連HPへは全ト協HPからアクセスできます。

▼全ト協会員専用ページのパスワード▼

1/15~2/14 9797

2/15~3/14 7199

全ト協

創立70周年を迎えて

表 全日本トラック協会沿革

●昭和23年2月
・日本トラック協会が発足
●昭和24年7月
・国鉄トラックによる民間事業への参入中止方を当局に陳情
●昭和27年3月
・「輸送秩序確立全国トラック事業者大会」を開催。「全国トラック輸送秩序確立本部」を設置
●昭和29年7月
・社団法人として新発足
●昭和32年5月
・IRU(国際道路輸送連盟)に加盟
●昭和37年5月
・トラック会館が東京都新宿区四谷3丁目2番地に完成
●昭和44年8月
・社団法人日本トラック協会、全国陸運貨物協会、全国貨物運送事業組合連合会が一本化、新団体「社団法人全日本トラック協会」が発足
●昭和44年10月
・「第1回全国トラックドライバー・コンテスト」を実施
●昭和50年11月
・運輸大臣から公営バスに代替するため、全ト協と11道県ト協に対し、緊急輸送命令発動(昭和48・4・27、昭和49・4・11に次いで3度目)。トラックによる貨物輸送は1,399件、1万4,384トンに
●昭和51年3月
・「交付金対策中央委員会」を開催し、交付金の完全収受と有効運用体制を確立。地方には「交付金対策地方委員会」を設置
●昭和56年4月
・財団法人貨物自動車運送事業振興センター設立
●昭和62年3月
・「路上救急対策全国総決起大会」を開催
●平成2年1月
・「新事業法実施対策本部」を設置
●平成2年12月
・物流二法(貨物自動車運送事業法、貨物運送取扱事業法)施行
・運行管理者試験業務の指定試験機関として、運輸大臣(当時)の指定を受ける
・貨物自動車運送適正化事業の全国実施機関として、運輸大臣(当時)の指定を受ける
●平成3年3月
・「第1回運行管理者試験」(国家試験)実施
●平成3年10月
・ネットワークKITが本格稼働
●平成4年2月
・「第1回全国物流青年経営者交流会」を開催
●平成4年5月
・10月9日を「トラックの日」に制定
●平成6年2月
・高速道路料金値上げ反対で「全国総決起大会」を開催。日比谷公会堂に3,000人集結、車両デモも
●平成6年4月
・高速道路料金値上げ絶対反対の130万人分の署名を運輸、建設両大臣と道路法団総裁に提出
●平成7年1月
・阪神・淡路大震災で、全国から延べ1万1,619台のトラックが緊急物資輸送
●平成7年7月
・東京・新宿エリタワ-19階に移転
●平成7年9月
・阪神・淡路大震災の緊急物資輸送で内閣総理大臣表彰を受ける
●平成8年9月
・「第1回全国トラック運送事業者大会」を開催
●平成8年12月
・インターネットのホームページ開設

●平成9年1月
・「ナホトカ号」重油流出事故に伴い、「重油漏着緊急対策本部」を設置(備後ほか9県)
●平成9年5月
・東京・日比谷公会堂で、「軽油引取税の暫定税率7円80銭の撤廃を求める総決起大会」を開催。330万人の署名を集める
●平成10年2月
・協会創立50周年
●平成10年3月
・アメリカトラック協会(ATA)との共催により、ハワイで「第1回貨物輸送会議」を開催
●平成10年12月
・第1期物流経路士として186人を認定
●平成13年4月
・財団法人運行管理者試験センターに運行管理者試験(国家試験)業務を移管
●平成14年5月
・東京・日比谷公会堂で「経営危機突破総決起大会」を開催
●平成15年10月
・トラック運送事業者大会を記念して、三重県いなべ市で「トラックの森」植樹式。以後、毎回開催地ブロックで植樹
●平成15年12月
・貨物自動車運送事業安全性評価事業(Gマーク制度)で、1,676事業所を第1回「安全性優良事業所」に認定
●平成16年1月
・ネットワークKITをインターネット対応のWebKITに移行
●平成16年4月
・IRU「第29回世界大会」を横浜市内で開催
●平成20年8月
・業界史上初の「燃料価格高騰による経営危機突破全国一斉行動」を展開
●平成21年11月
・「トラック事業における総合安全プラン2009」策定
●平成22年8月
・岩崎県で発生した豪雨災害「口除役」発生による災害救済のため、中央近代化基金「激甚災害救済事業」を実施
●平成23年3月
・「東日本大震災」発生の翌日以降、全国から延べ1万台を超えるトラックが緊急物資輸送
●平成23年8月
・「運輸事業の振興の助成に関する法律」が成立
●平成23年12月
・災害時の緊急輸送司令官として、東京・四谷に「全日本トラック協会館」(全日本トラック防災・研修センター)着工
●平成24年4月
・公益社団法人へ移行
●平成24年7月
・東日本大震災発生後の緊急物資輸送に、業界を挙げて貢献したことが称えられ、「平成24年防災功労者内閣総理大臣表彰」
●平成25年5月
・自由民主党本部で「軽油価格高騰経営危機突破全国総決起大会」を開催
●平成25年6月
・東日本大震災での緊急物資輸送の功績が認められ、「IRUグラプリ賞」を受賞
●平成26年7月
・「全日本トラック協会」(全日本トラック防災・研修センター)竣工
●平成26年8月
・災害対策基本法に基づき、内閣総理大臣より「指定公共機関」に指定される
●平成26年12月
・貨物自動車運送事業安全性評価事業(Gマーク制度)で、認定事業所数が初めて2万事業所を超える
・引越事業者優良認定制度(引越安心マーク)で、1,739事業所を第1回認定事業所に認定
●平成28年4月
・「平成28年熊本地震」で、全国から約1,300台のトラックが緊急物資輸送

様々な施策を通じ

魅力あふれる業界実現へ

全ト協の前身となる日ト協の創立以降、本年までの70年間の沿革は、表の通りである。

昭和23年2月17日に発足した日ト協は、戦後の

基幹的輸送手段としての地位を確立するまでに成長した。44年8月には、日ト協と全国陸運貨物協会、全国貨物運送事業組合連合会が一本化され、

全ト協では、昨年6月に就任した坂本克己会長を先頭に、①貨物自動車運送事業の適正な運営および公正な競争を確保することによる事業の健全

トラック輸送産業の課題克服に向け事業を推進

全日本トラック協会は、昭和23年2月17日の創立以来、今年で70周年を迎える。設立当時の名称は日本トラック協会。以下、日ト協。

「貨物自動車運送事業者相互の協調連絡によって事業の健全な発達を図る」ことを目的に設立された日ト協は、44年に全ト協となり、トラック輸送業界を取り巻く諸課題の克服

に向けて積極的に対策を推進してきた。トラック輸送業界の健全な発展とともに、社会に貢献し、社会と共生できる事業を育成していくために、全ト協では今後も様々な取り組みを加速させていく。

なお、『広報とらつく』では今号から、全ト協70年の歴史を振り返る企画を連載する(別項)。

全ト協『機関紙』はこう伝えた

第1回「全日本トラック協会が発足」(昭和44年8月27日)

平成30年、全日本トラック協会は、創立70周年を迎えます。これまでの70年の歴史の中には、トラック輸送業界に大きな影響を与えた様々な出来事があります。

第1回目となる今回は、昭和44年8月27日の「全日本トラック協会発足」について、当時の全ト協機関紙『トラック輸送情報』『広報とらつく』などから振り返ります。

トラック輸送業界における中央団体として、かつて昭和23年に創立された日本トラック協会(日ト協)のほか、全国団体の一化に向けて話になり、強い力を得た現在、事業者の皆さんと一緒に、果、社団法人格を持つていた日ト協が定款変更を行うことにより、全国2万3,000事業所(当時)の唯一の中央団体として「社団法人全日本トラック協会」を発足させることとなった。

44年8月27日、全ト協は東京・永田町の東京ヒルトンホテル真珠の間で、創立総会を開催。新会長として塚原俊郎衆議院議員を迎えた。塚原会長は「就任あいさつで、3団体が一化となつて強固となり、強い力を得た現在、事業者の皆さんと一緒に、果、社団法人格を持つていた日ト協が定款変更を行うことにより、全国2万3,000事業所(当時)の唯一の中央団体として「社団法人全日本トラック協会」を発足させることとなった。

44年8月27日、全ト協は東京・永田町の東京ヒルトンホテル真珠の間で、創立総会を開催。新会長として塚原俊郎衆議院議員を迎えた。塚原会長は「就任あいさつで、3団体が一化となつて強固となり、強い力を得た現在、事業者の皆さんと一緒に、果、社団法人格を持つていた日ト協が定款変更を行うことにより、全国2万3,000事業所(当時)の唯一の中央団体として「社団法人全日本トラック協会」を発足させることとなった。

トラック時報

業界唯一の中央団体
創立総会で一本化する

全日本トラック協会が発足

電算機利用の委員会
運輸省も本格取組

近現代化で討
各県協力会の

輸送統計	トラック	輸送量	前年同月比
平成29年10月分	特別機合(千トン)	5,747	104.5%
▶国土交通省調べ	一般	—	101.9%
	宅配便(千個)	341,417	104.0%

交通事故統計	事業用貨物自動車の死亡事故件数	全国の死亡事故件数	交通事故死者数(人)
平成29年11月末	大型	12月31日現在	12月14日現在
事業用トラック第1当事者死亡事故件数(軽貨物は除く)()内は前年同月比増減数	普通・準中型	3,252	3,694
▶警察庁調べ	計	(+17)	(-126)
		(-129)	(-210)
			(-5)

コラムラインナップ

トラック運送事業者のための経営のヒント【長距離2人乗務で時短と採算を克服】…2面 / こまで来た天然ガストラック新時代【運送事業者にとっての天然ガストラック導入について】…3面 / 食の新旧街道を行く【西イタリヤの旅①SA・PAのグルメコンテスト】…7面

2018年3月毎日運航開始

清水⇄大分

長距離輸送は RORO 船に
モーダルシフト

運転手さんも乗船可能(ドライバー室:定員12名)



お問い合わせは…

川崎近海汽船株式会社 http://www.kawakin-roro.jp

内航定期船部 TEL: 050-3821-1390 / FAX: 03-3592-5914 大分事務所 TEL: 050-3821-1540 / FAX: 097-500-6395
九州支店 TEL: 050-3821-1510 / FAX: 093-562-0661 清水事務所 TEL: 050-3821-1535 / FAX: 054-397-0952



請求明細書はもちろん! 運行管理者様向け、整備担当者様向けの機能も向上!!

一番星「運送業システム Ver.7」

“運転者台帳”

“整備経費入力”

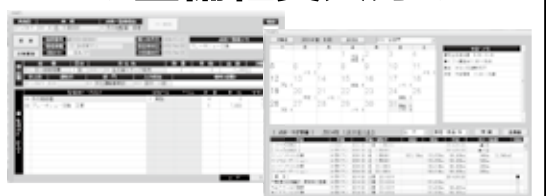
◆運転者台帳◆



安全管理をサポート! 免許更新連動!

標準
搭載

◆整備経費入力◆



車輦経費をきっちり管理!
車検・点検のお知らせ機能!

お問合せ先 株式会社 システムギアソフト

SystemGear

http://www.next21.co.jp

全国どこでもご対応させていただきます!!

本 社 〒460-0003 名古屋市中区錦2-2-13 名古屋駅前ビル6F
大阪営業所 〒550-0004 大阪市西区鶴木町1-4-2 プラザ本町ビル7F
福岡営業所 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-14-16 博多駅前ビル2F

TEL (052) 205-8851 FAX (052) 205-8852
TEL (06) 7711-2122 FAX (06) 6225-2214
TEL (092) 432-2256 FAX (092) 432-2136

まずはお気軽にご相談ください!
TEL: 052-205-8851
担当: 加藤

ニュース・ターミナル (トラック協会ニュース)

NEWS 2018.1.1-1.15

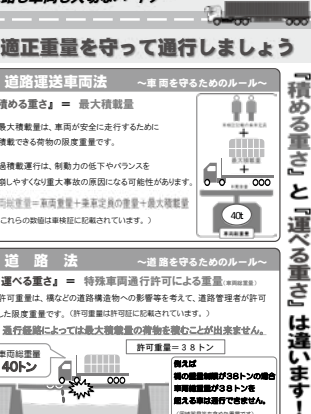
協全 荷主業界向け 啓発チラシを作成

全ト協・国交省連名で

国土交通省と全日本ト 荷主業界において、最大 ラック協会は、このほど、 積載量と特殊車両通行許可

可制度の許可限度値との 違いが認識されていない 場合が多いことから、啓 発チラシ(写真)を作成 した(全ト協ホームページ からダウンロード可能。 「積み増し」は違ひます!)

をメインコピーに、道路 運送車両法が定める最大 積載量(「積み増し」の理 解と、道路法が定める特殊 車両通行許可による重量 (「運べる重さ」)の違い



鳥インフルエンザで 緊急物資輸送 大分県トラック協会 大分県トラック協会 大分県トラック協会 大分県トラック協会 大分県トラック協会 大分県トラック協会 大分県トラック協会 大分県トラック協会 大分県トラック協会 大分県トラック協会

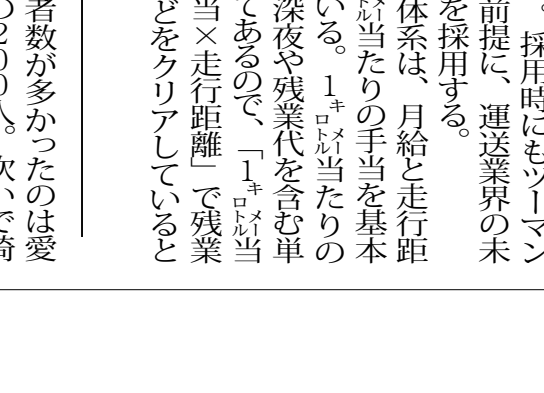
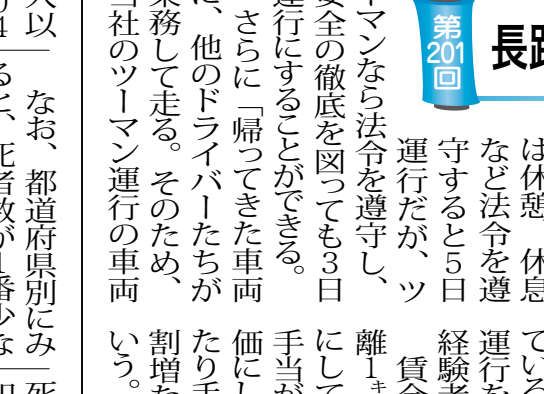
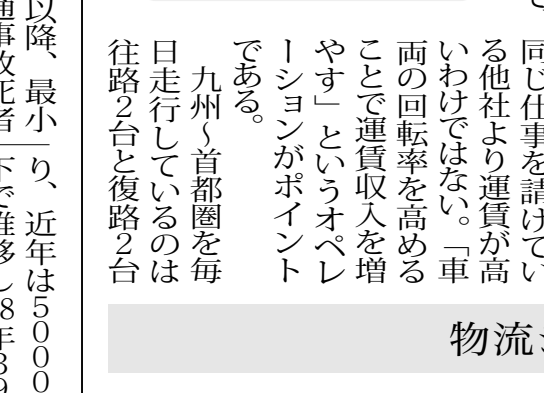
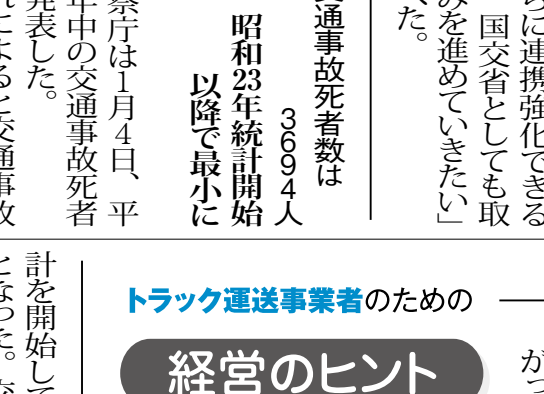
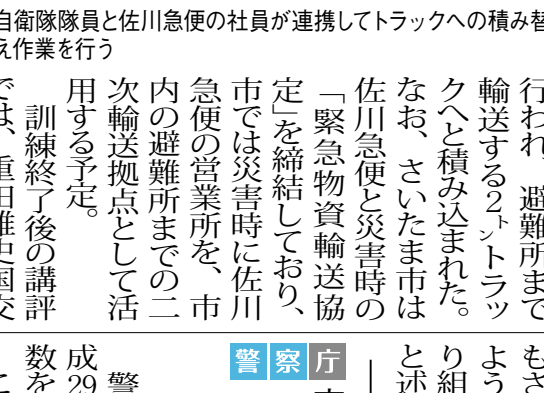
ニュース・ターミナル (官公庁ニュース等)

NEWS 2018.1.1-1.15

省 国交 トラック型支援物資 輸送訓練を実施

ラストマイル問題解消を目指す

国土交通省は1月11 日、埼玉県さいたま市と の共催で、首都直下地震 を想定してのトラック型 支援物資輸送訓練を実施 した。同訓練には全日本 トラック協会のほか、埼 玉県、埼玉県熊谷市に あり、佐川急便さいたま営業所 (さいたま市西区)まで 物資を輸送。営業所内 での避難所までトラック 便などにも参加した。 同訓練は、前日16時に 首都直下地震が発生した 場合、県内物資輸送 号經由のトラック輸送



新名神高速走行時には 冬用タイヤ装着・チェーン携行を!

新名神高速道路(亀山ジャンク ション(JCT)〜草津JCT間) には、平成27年・28年に雪の影響 で3回の通行止めが発生しました。 これは、冬用タイヤやチェーン を装着していないトラック等の大 型車が、スリップなどにより車線 を迂回するなどの大混雑を来し、 雪域を走行するトラックドライバーの皆さんは、この時期にふさわし し、タイヤチェーンを携行するよう 雪道対策の徹底をお願いします。

新名神高速にも 雪の影響がある 携行が欠かせません。 一方、名神高速道路より 少ないと見られます。 名神高速道路では、冬には雪 の影響が見込まれるた め、名神高速道路を通行 する際には冬用タイヤの 装着・タイヤチェーンの 携行が欠かせません。

新名神高速道路(亀山ジャンク ション(JCT)〜草津JCT間) には、平成27年・28年に雪の影響 で3回の通行止めが発生しました。 これは、冬用タイヤやチェーン を装着していないトラック等の大 型車が、スリップなどにより車線 を迂回するなどの大混雑を来し、 雪域を走行するトラックドライバーの皆さんは、この時期にふさわし し、タイヤチェーンを携行するよう 雪道対策の徹底をお願いします。

法令クイズ 飲酒運転編

1 飲酒をしても、その後6時間以上経過していれば運転しても差し支えない。(○×)

2 飲酒をしても、身体に保有するアルコール量が呼吸1リットルにつき0.15ミリグラム未満であれば、運転しても差し支えない。(○×)

3 身体に保有するアルコール量が呼吸1リットルにつき0.25ミリグラム以上の酒気帯び運転の違反点数は25点で免許取消し処分となるが、免許試験を受けて合格すれば、1年以内に免許を再取得できる。(○×)

4 酒酔い運転をしても事故を起こさなければ、「懲役5年以下の懲役又は100万円以下の罰金」の罰則は適用されない。(○×)

5 酒気帯び運転をおそれる人、酒類を提供したり、飲酒をすすめてはならない。(○×)

(解答は7面)

トラック運送事業者のための 経営のヒント

労働時間短縮は業界の大きな課題だ。対応策としては、フリー利用や中継輸送の導入などがある。 そのようななかで、九州、首都圏の長距離輸送をツーマン運行にしている事業者が、リアルタイムで労務管理を強化している。同社は「ツーマン運行は安全管理を第一に考えているから」という。だが、ツーマン運行で採算が取れるのか、というのが最大の疑問点だ。同社は「ツーマンで車両の稼働効率を高め、運賃収入を増やし、黒字にしている」という。この事業者がツーマンで運行している九州、首都圏の長距離輸送は、大手事業者の拠点間輸送の仕事である。したがって、同じ仕事を請け回している他社より運賃が高いわけではない。「車両の回転率を高めることで運賃収入を増やす」というオペレーションがポイントである。九州、首都圏を毎日走行しているのは往路2台と復路2台

物流ジャーナリスト 森田 富士夫

第20回 長距離2人乗務で時短と採算を克服

の計4車両である。ツーマン乗務なので、1人が休憩している時間でももう1人のドライバーが運転を続けられる。また、1人が休憩の回転率を上げて運賃収入を増やし、1か月単位で収支を黒字にしている。車両オペレーションによる生産性向上では、ツーマン乗務のドライバーはどうか。同社では様々な工夫と努力をしている。その一つが洗車で「次に乗務する人のために、運転席も洗剤で掃除する」。同乗するドライバーの同士の相性なども大きな要素で、タバコはお互いに車外で吸うようにしているという。車両面での気配りでは「ハイパー」で空間の広い車両にして圧迫感を少なくしている。採用時にツーマン運行を前提に、運送業界の未経験者を採用する。賃金体系は、月給と走行距離1キロ当たりの手当を基本にしている。1キロ当たりの手当が深夜や残業代を含む単価にしている。そのため、割増などをクリアしているという。

冬の新名神 雪をあなたどるな! お出かけ前に降雪情報の確認を。

早期の冬用タイヤ装着 又は、チェーンの携行を!

2015・16年に雪の影響で3回の通行止めが発生

最新の 高速道路の 雪道情報は コチラで!

中日本 Highway http://c-highway.jp/

ライブカメラで降雪状況をチェック! 降雪予測や冬用タイヤ規制情報もメールでお知らせ!

中日本高速道路株式会社 桑名保全・サービスセンター

新名神高速は山岳部を 通っていることから、気 温が東名高速道路や東名 阪自動車道よりかなり 低くなります。また、道 路の勾配もきついため、 冬期の走行には十分な注 意が必要です。 新名神高速を通行する 際には、事前に降雪情報 を確認し、冬用タイヤの 装着・タイヤチェーンの 携行をお願いします。

新名神高速は山岳部を 通っていることから、気 温が東名高速道路や東名 阪自動車道よりかなり 低くなります。また、道 路の勾配もきついため、 冬期の走行には十分な注 意が必要です。 新名神高速を通行する 際には、事前に降雪情報 を確認し、冬用タイヤの 装着・タイヤチェーンの 携行をお願いします。

新名神高速は山岳部を 通っていることから、気 温が東名高速道路や東名 阪自動車道よりかなり 低くなります。また、道 路の勾配もきついため、 冬期の走行には十分な注 意が必要です。 新名神高速を通行する 際には、事前に降雪情報 を確認し、冬用タイヤの 装着・タイヤチェーンの 携行をお願いします。

動タシク貯蔵所からの荷卸し作業について、火災や流出事故の発生を防止するため、給油取扱所の危険物取扱者および移動タンク貯蔵所の危険物取扱者が相互に立会い、適切な手順に従って作業を行うこと等のさらなる徹底を求めている。

車は、排ガスがクリ

利
時代

山崎 稔
...80百万円
...893億16百万円
28年12月期)
(答)
送業 倉庫業を主とし
動車運送業、貨物自動
搬送業

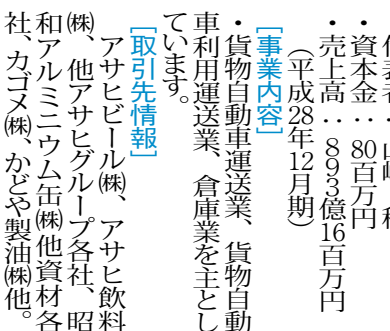
(情報)

ヒール(株) アサヒ飲料
サイクリング各社 昭和
二ウム缶(株)他資材各
(株)、かどや製油(株)他。

利用拡大も図れます。運用については、西日本においてアサヒグループを実質手がけている「ロジカループ」であるエーゴ西日本(株)で、グループ環境PRRを目的として開始する予定です。

新時代

アサヒロジ株式会社 事業統括本部 輸送部 部長 北川浩之



- ・資本金…80百万円
- ・売上高…893億16百万円

(平成28年12月期)

〔事業内容〕

- ・貨物自動車運送業、貨物自動車利用運送業、倉庫業を主としています。



佐藤昌晴さんは、湊運輸倉庫(株)で働く地場配送のドライバーである。佐藤さんは、高等学校を卒業してから31歳になるまでの約12年間、土木関係の仕事に就いていた。



佐藤 昌晴さん

「大型トラックを運転してみたい」
妻の応援と会社の支援で夢を叶える

佐藤昌晴さんは、湊運輸倉庫(株)で働く地場配送のドライバーである。佐藤さんは、高等学校を卒業してから31歳になるまでの約12年間、土木関係の仕事に就いていた。佐藤さんは、土木関係の仕事に就いてから、重機が動いているのを見て興味をもち、土木の仕事に就いた。佐藤さんは、土木関係の仕事に就いてから、重機が動いているのを見て興味をもち、土木の仕事に就いた。佐藤さんは、土木関係の仕事に就いてから、重機が動いているのを見て興味をもち、土木の仕事に就いた。

佐藤さんが運んでいるのは、ユットバスやシンク(流し台)、浄化槽やパイプといった建材や資材などである。中には複雑な形状のものや、梱包材が薄いものもあるため、積み降ろしの際の順番や手間などを考えながら、製品を傷つけないように、いかに効率よく積み降ろしをすることが大切だ。佐藤さんは、積み降ろしの際には手荷役作業も少なくないため、「長く仕事を続けていくためには、肩や腰に負担



体に負担のかからない作業の仕方を実践することが、長く仕事を続けるコツ

佐藤さんが運んでいるのは、ユットバスやシンク(流し台)、浄化槽やパイプといった建材や資材などである。中には複雑な形状のものや、梱包材が薄いものもあるため、積み降ろしの際の順番や手間などを考えながら、製品を傷つけないように、いかに効率よく積み降ろしをすることが大切だ。佐藤さんは、積み降ろしの際には手荷役作業も少なくないため、「長く仕事を続けていくためには、肩や腰に負担

佐藤さんが運んでいるのは、ユットバスやシンク(流し台)、浄化槽やパイプといった建材や資材などである。中には複雑な形状のものや、梱包材が薄いものもあるため、積み降ろしの際の順番や手間などを考えながら、製品を傷つけないように、いかに効率よく積み降ろしをすることが大切だ。佐藤さんは、積み降ろしの際には手荷役作業も少なくないため、「長く仕事を続けていくためには、肩や腰に負担



石川 啓 代表取締役社長

「震災」が感謝を伝えるきっかけに
ドライバーの負担軽減策も進める

佐藤さんが運んでいるのは、ユットバスやシンク(流し台)、浄化槽やパイプといった建材や資材などである。中には複雑な形状のものや、梱包材が薄いものもあるため、積み降ろしの際の順番や手間などを考えながら、製品を傷つけないように、いかに効率よく積み降ろしをすることが大切だ。佐藤さんは、積み降ろしの際には手荷役作業も少なくないため、「長く仕事を続けていくためには、肩や腰に負担

佐藤さんが運んでいるのは、ユットバスやシンク(流し台)、浄化槽やパイプといった建材や資材などである。中には複雑な形状のものや、梱包材が薄いものもあるため、積み降ろしの際の順番や手間などを考えながら、製品を傷つけないように、いかに効率よく積み降ろしをすることが大切だ。佐藤さんは、積み降ろしの際には手荷役作業も少なくないため、「長く仕事を続けていくためには、肩や腰に負担

佐藤さんが運んでいるのは、ユットバスやシンク(流し台)、浄化槽やパイプといった建材や資材などである。中には複雑な形状のものや、梱包材が薄いものもあるため、積み降ろしの際の順番や手間などを考えながら、製品を傷つけないように、いかに効率よく積み降ろしをすることが大切だ。佐藤さんは、積み降ろしの際には手荷役作業も少なくないため、「長く仕事を続けていくためには、肩や腰に負担

湊運輸倉庫(株)

所在地 岩手県盛岡市上厨川横長根 52-1

資本金 1,000 万円

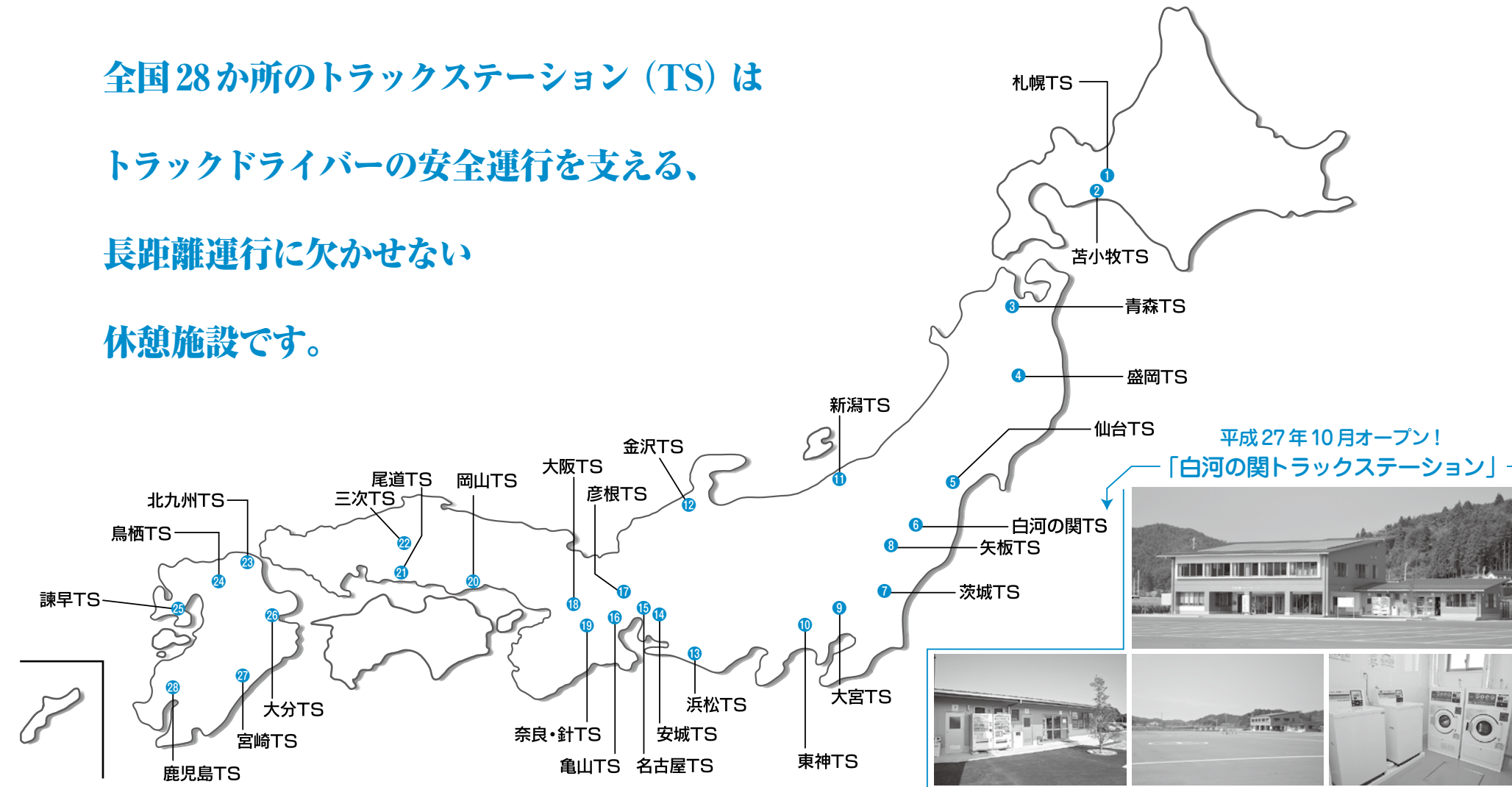
創業 昭和 48 年 10 月 5 日

従業員数 31 人 (うちドライバー 26 人)

車両数 38 台

安全運行のオアシス トラックステーション

全国 28 か所のトラックステーション (TS) は
トラックドライバーの安全運行を支える、
長距離運行に欠かせない
休憩施設です。



名称	所在地	電話番号	駐車台数
1 札幌	北海道札幌市厚別区厚別東 5 条 1-1-2	011-897-9101	39
2 苫小牧	北海道苫小牧市ウトナイ北 11-11-33	0144-55-7491	80
3 青森	青森県青森市大字荒川字品川 110-1	017-729-2000 (公社)青森県トラック協会	41
4 盛岡	岩手県滝沢市菓子 960-4	019-688-1514	39
5 仙台	宮城県仙台市宮城野区苦竹 4-1-15	022-232-9336	39
6 白河の関	福島県白河郡泉崎村大字泉崎字夏計 15-1	0248-21-7167	45
7 茨城	茨城県小美玉市西郷地字新田 1390	0299-48-3455	30
8 矢板	栃木県矢板市乙畑 440-2	0287-48-1919	46
9 大宮	埼玉県さいたま市西区三橋 6-699-1	048-623-6815	41
10 東神	神奈川県大和市上草柳 588	046-261-1100	95
11 新潟	新潟県新潟市西区山田 196-1	025-233-6961	52
12 金沢	石川県金沢市千木町ル 21-1	076-257-2755	45
13 浜松	静岡県浜松市東区流通町 2-3	053-421-5311	116
14 安城	愛知県安城市尾崎町大綱 19-1	0566-98-8823	74
15 名古屋	愛知県名古屋市中区栄 3-601	052-303-2188	97
16 亀山	三重県亀山市小野町桜口 586-4	0595-82-3935	82
17 彦根	滋賀県彦根市鳥居本町字むさ満 2337-1	0749-26-0156	53
18 大板	大阪府堺市木戸屋町 20-1	072-832-2362	80
19 奈良・針	奈良県奈良市針町 487-1	0743-82-0622	60
20 岡山	岡山県岡山市中区倉富 285-19	086-277-4055	53
21 尾道	広島県尾道市高須町字オケ久保 1193-3	0848-46-1882	37
22 三宅	広島県三宅市西酒蔵町船所 1468	0824-63-0025	30
23 北九州	福岡県北九州小倉北区東港 1-3	093-581-5031	63
24 鳥栖	佐賀県鳥栖市永吉町字来帰 617-1	0942-83-7035	47
25 諫早	長崎県諫早市貝津町 1051-12	0957-26-8228	45
26 大分	大分県大分市大字上戸次字宇土ノ口 6045-2	097-597-6233	43
27 宮崎	宮崎県児湯郡新富町大字三納代字畑中 1765-1 (流通業務団地内)	0983-33-0880	18
28 鹿児島	鹿児島県鹿児島市西別府町 2941-19	099-281-5960	50

※駐車台数は大型車とトレーラーの台数の合計。なお、諫早TSは45台中型車を含む。

各施設の運営時間・概要・周辺地図は
JTA 全日本トラック協会 の HP に掲載

「ダンプ車のドライバーで良かった」 震災復旧を通じて確信

地元の復興に貢献していくために 将来の安全輸送を強く誓う

(有)丸伝運輸(宮城県石巻市)

ダンプ車のドライバー 斎藤 秀次さん(47歳)

一念発起して大型免許を取得
アイコンタクトで事故を未然に防ぐ



斎藤 秀次さん

(有)丸伝運輸で大型ダンプ車のドライバーとして勤務する斎藤秀次さんは、平成15年に同社に入社した。

斎藤さんは高等学校卒業後、水産加工会社に勤めていたが、そこに出入りする大型トラックを見て「自分も運転してみたい」と一念発起、21歳になつてすぐ大型免許を取得した。免許取得後、しばらくは別の運送会社に勤めていたが、家族(妻、娘1人)が病気を患ってしまった。看病をしなければならなくなったため、それまでの勤務体制では仕事を続けることが難しくなつた。そこで、同社に転職することにしたが、面接時には家族の状況について社長に相談し、理解を得た上で入社に至った。なお、入社した当時は、ダンプ車に対しては



計らって斎藤さんは避難した。震災直後は家族の安否確認に追われ、会社の業務は完全にストップした。しかし、数日経つと徐々に社員が出社するようになった。震災から1週間が過ぎ、斎藤さんは他の人から少し遅れて会社に戻ってきた。会社



安全輸送実現のためアルコールチェックは欠かせない

自分の仕事が多くくの被災者に役立つ
「3・11」を通じて仕事の価値を再認識

斎藤さんが同社に入社して8年ほどが過ぎた。23年3月11日。この日も斎藤さんは現場で作業をしていたが、雪が降ってきたために作業は途中で中止になった。14時46分に東日本大震災が発生。斎藤さんは「まずは会社に戻り、母親が心配だから急いで母親のところに」と、地震の揺れが収まるとダンプを走らせた。

「私の仕事では、重機のオペレーターと連携してダンプに土砂などを積載しますが、それだけでなく自分勝手な行動を取ると事故にも繋がりますので、オペレーターとのアイコンタクトに特に気を配っています。アイコンタクトによる意思疎通には慣れが必要ですが、現場が変わるとオペレーターも変わるため、初めて行く現場では事前に行き先を確認し、安全作業の徹底に努めています。」(斎藤さん)

後藤 嘉則 代表取締役

苦労した震災発生時の安否確認
広域的な協力体制が必要に



後藤 嘉則 代表取締役

斎藤さんは、基本的な日曜日が休日となっている。昨年までは休日になると、母親が住んでいた復興住宅に見舞いに行っていたという。現在は家族の中で男手が斎藤さん

「前職も含めて、トラック運転歴は18年以上になりますが、長年の仕事を続けていくと、自分の生活が絶対に壊れていく」という強い気持ちで、心を秘めながら、私はこれからも安全輸送を続けていきます。」(同)

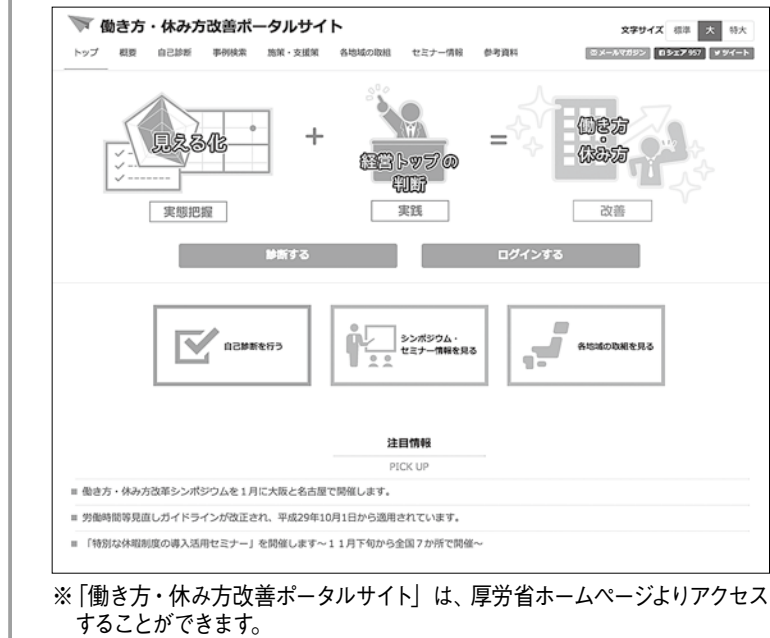
「今後は仕事面での目標を尋ねると、「今後安全運転を続けていきたい」という答えが返ってきた。」「前職も含めて、トラック運転歴は18年以上になりますが、長年の仕事を続けていくと、自分の生活が絶対に壊れていく」という強い気持ちで、心を秘めながら、私はこれからも安全輸送を続けていきます。」(同)

働き方・休み方改革を進めて 社員満足度をアップ! ～厚生労働省「働き方・休み方改善ポータルサイト」～

適切な労働時間で働き、ほどよく休暇を取得することは、仕事に対する社員の意識やモチベーションを高めるとともに、業務効率の向上にプラスの効果が期待される。社員の能力がより発揮されやすい環境を整備することは、企業全体としての生産性を向上させ、収益の拡大、ひいては企業の成長・発展に繋げることも可能となる。

一方で、長時間労働や休暇が取れない生活が常態化すれば、メンタルヘルスに影響を及ぼす可能性が高くなり、生産性は低下する。また、離職リスクの上昇や企業イメージの低下など、様々な問題を生じさせることになる。社員のために、そして企業経営の観点からも、長時間労働の抑制や年次有給休暇の取得促進が求められている。

厚生労働省では、「働き方・休み方改善ポータルサイト」を開発している。同サイトでは、「働き方・休み方改善指標」を用いた自己診断や、働き方・休み方改善への取り組み・参考事例の検索ができるほか、働き方・休み方改革を進めるための制度・支援策なども紹介されている。社員の働き方・休み方の改善のために、ぜひご活用いただきたい。



※「働き方・休み方改善ポータルサイト」は、厚生労働省ホームページよりアクセスすることができます。



打ち合わせを念入りに行い、事故防止に努める斎藤さん

「震災対応を通じて、私はトラックドライバーとして貴重な経験を積み、それができたのではないかと感じています。地元の復興に携わることができたことで、私は『ダンプ車のドライバーで本当に良かった』と強く感じました。街の完全な復興にはまだまだ時間がかかるとは思いますが、ダンプ

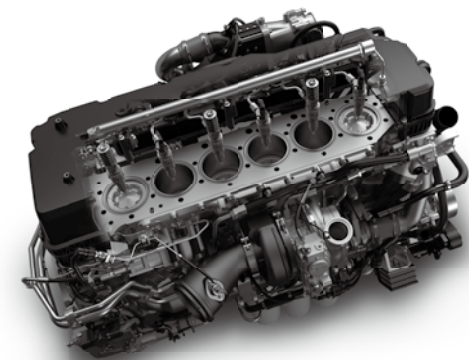
「(有)丸伝運輸
[後藤嘉則 代表取締役]
宮城県石巻市不動町 2-12-7
資本金 500万円
設立 昭和58年11月28日
従業員数 23人(うちドライバー17人)
車両数 19台



Quon
人を想い、先を駆ける。

燃費・環境性能
よりクリーンに、より力強く。
先進技術がもたらす省燃費の走り。

エンジン始動と同時に、「ESCOTロール」「フォアトラック」など、省燃費運転をサポートする数々の機能が自動的に起動。
この先進システムや高い燃費性能を発揮するドライブラインにより省燃費の走りを実現。
新型Quonの「一歩先を行く燃費・環境性能」を生んでいます。



省燃費・パワフル・クリーンの「GH11エンジン」
平成28年排出ガス規制に適合するとともに、全車重量車燃費基準+5%を達成。
低回転域から幅広い回転域で力強いトルクを発生させ、ゆとりある走りを実現します。
UDトラック公式ホームページ udtrucks.co.jp で、新型Quonのすべてをお確かめください。

「広報とらつく」平成30年新春特集③

日本の物流企業を訪ねて 「南」と「北」でこれだけ違う輸送事情

国民生活と産業経済活動の全てにかかわるトラック輸送。まさにありとあらゆるものを運んでいるが、輸送品目や輸送経路・範囲、そして本社所在地などが違えば、輸送事情もまったく異なるものだろう。

そこで、『広報とらつく』では、新春特集として、南は沖縄県の北部港運(株)を、

沖縄県北部の物流を一括して担う

港湾、倉庫、一般貨物輸送の3本柱 密接に連動する物流事業で地域に貢献

南代表 北部港運株式会社(沖縄県今帰仁村)



崎原 清
代表取締役社長



長瀬 雅敏
専務取締役

北部港運(株)は、昭和42年12月に沖縄県北部の今帰仁村の運天港に設立され、県北部地域の物産などの荷役請負業務からスタートし、50年の「沖



「やんばる定期便」
本部地域と那覇地域を結び、同社が新たなステップとして取り組む

北は北海道の釧路産業(株)の2社を訪ね、日本国内で両端に所在する両社の事業内容等を取材した。本社間を地図上の直線距離で結ぶと、およそ2400キロ離れた2社は、まったく異なる事業を展開している印象だが、両社の根底に流れている企業姿勢は、「地域に貢献し、地域と共に発展する」という共通の理念だった。

「現在は、協力会社の力を借りて、那覇地域での集貨・配送を行っているが、近いうちに、那覇拠点を整備して、本部港で実施している体制と対の拠点とします。この拠点整備が完成した暁には、那覇と本部の間の幹線部分はこれまで陸送で送ってきたが、そこから海上輸送にシフトしていきます。現在は、その一歩手前のステージで、那覇地域また本部地域での『やんばる定期便』の実績を積み重ね、知名度や信頼度を高める基礎固めにあります。確実にご利用いただけるとう理解いただきたき、受け入れていただきまし、本来の目的である海上輸送へモデルシフトしていきます(同)

「私には、元々他の企業におりましたが、現業に就いた後、平成18年に社長に就任しました。社長就任を契機に、これまでの一般港運送事業に加えて一般貨物輸送事業を開始、拡大してきました。港運送は、悪天候により船が欠航と止まるなど不安定なところがあったからです。弊社では倉庫も展開しており、荷主から集荷した船に積み込むまでの貨物や、船により港に到着した貨物を配送するまでの間保管しています。この船舶荷役から一貫した集出荷体制を整えるために一般貨物輸送が必要であり、この3本柱が整ったことで、荷主にとって重要港の運天港に残したまま、本部港に営業所や倉庫を次々と整備し、徐々に本部港にシフトしていった。なお、24年には、本部港が平成12年に全国で13港目の「特定地域振興重要港」が建設

12月でもクーラーが必要!? 離島への輸送では長時間労働が課題に

一方、沖縄ならではの課題としては、気候と離島の問題がある。気候の面では、日本では小笠原諸島と沖縄列島が属する「亜熱帯」に関するもので、

でもクーラーを止めるわけにはいきません。ちなみに、沖縄では12月でも道路は沖縄本島の東南海岸線に沿っているものが多く、塩害による被害を防ぐためには、整備費用と手間がかかるという。【塗料で塩害対策をして

さらに、沖縄特有であり、また、離島特有の課題であるが、離島への輸送は、時に1日帰りで、

「定期的な輸送する島もあり、本来であれば、そこに営業所を設けドライバーの管理をできればいいのですが、営業所には5台以上置く必要があり、5台置くほどの需要が見込めないのが運送事業者がいない島に、無理に営業所を置くことはできません(同)

「島嶼県で鉄道もない沖縄にとって、トラック輸送という物流は、沖縄の生活や経済活動を支えるまさにライフラインです。弊社は創業以来、島の人々の生活に必要なありとあらゆるものを毎日運び続けて、50周年を迎えることができました。『よりよい物流システムの確立』をテーマに、お客様の物流の最適化を図りながら、物流のトータルコスト削減、北部地域の物流、そして沖縄の発展を目指していきます。そのために、現状に合わない規制や規則などを直し、皆が遵守でき、そして本当に物流がよくなるような方向に行政と共に考え、改善していけたらと考えています(崎原社長)

海上輸送へ新たなチャレンジ 「次のステージ」へジャンプアップ

最近の同社独自の取り組みとして、「やんばる定期便」がある。那覇空港や那覇港などの那覇地域から本部町を中心とした沖縄北部地区への小口貨物を、週当たり8・5便トレーラ輸送で結んでいる。対象となる貨物は、宅配貨物のような個人の手荷物より大きく、また、企業物流の一車建てにチャーターするには小さい、または少ない貨物で、容積にして1〜6立方メートル程度の貨物である。

「現在、本部港が平成12年に全国で13港目の「特定地域振興重要港」が建設

「最近の地球温暖化も影響しているのか、年々気温が上昇し、ドライバークラウドリングを止めることが難しくなっています。環境保全のために、『無駄なアイドリングはストップ』と指導しています。身と人間の健康を考えると、南国の強い太陽の日射で運転室内は到底クーラーなしでいられるものでなく、熱中症対策として

「積内市は、ロシアとの国境の街として、明治時代から交通運輸の北の要衝として発展し、戦後は水産、農業、観光を基幹産業としてきました。また、旭川以北最大の都市であることから、国や地方自治体の機関などが置かれ、さらに港湾は重要港湾の積内港をはじめ、地方港湾の宗谷港など9つの港があります。

「一方、運送事業では、それら公共事業に関連する一切の資材輸送を担っている。特に運送事業について詳しくみると、夏場には建設関連の資材として鉄骨、骨材、石材、砂利、砂などを、また、年間を通じて、ダンプ車を活用して、夏は土砂、石材、また、酪農関連では牧草などを牧場のサイロへ。さらに、各現場へ重機や特殊車両の運搬を。そして、冬場には、道路で除雪・排雪した雪の運搬などを行い、積内市の道路インフラ維持に欠かせない事業を展開している。

北代表

錦産業株式会社(北海道稚内市)



北代表 錦産業株式会社(北海道稚内市)

北の大地で社会資本整備の使命果たす 地域社会に密着して発展続け 生活基盤を守る企業としての責任

「稚内市は、ロシアとの国境の街として、明治時代から交通運輸の北の要衝として発展し、戦後は水産、農業、観光を基幹産業としてきました。また、旭川以北最大の都市であることから、国や地方自治体の機関などが置かれ、さらに港湾は重要港湾の積内港をはじめ、地方港湾の宗谷港など9つの港があります。

「一方、運送事業では、それら公共事業に関連する一切の資材輸送を担っている。特に運送事業について詳しくみると、夏場には建設関連の資材として鉄骨、骨材、石材、砂利、砂などを、また、年間を通じて、ダンプ車を活用して、夏は土砂、石材、また、酪農関連では牧草などを牧場のサイロへ。さらに、各現場へ重機や特殊車両の運搬を。そして、冬場には、道路で除雪・排雪した雪の運搬などを行い、積内市の道路インフラ維持に欠かせない事業を展開している。



建設現場への重機の輸送なども手がける



北部港運が運営委託を受けている「本部町物流センター」がある本部港の全景

「稚内市は、ロシアとの国境の街として、明治時代から交通運輸の北の要衝として発展し、戦後は水産、農業、観光を基幹産業としてきました。また、旭川以北最大の都市であることから、国や地方自治体の機関などが置かれ、さらに港湾は重要港湾の積内港をはじめ、地方港湾の宗谷港など9つの港があります。

「稚内市は、ロシアとの国境の街として、明治時代から交通運輸の北の要衝として発展し、戦後は水産、農業、観光を基幹産業としてきました。また、旭川以北最大の都市であることから、国や地方自治体の機関などが置かれ、さらに港湾は重要港湾の積内港をはじめ、地方港湾の宗谷港など9つの港があります。

「稚内市は、ロシアとの国境の街として、明治時代から交通運輸の北の要衝として発展し、戦後は水産、農業、観光を基幹産業としてきました。また、旭川以北最大の都市であることから、国や地方自治体の機関などが置かれ、さらに港湾は重要港湾の積内港をはじめ、地方港湾の宗谷港など9つの港があります。

【企業プロフィール】	
■社名	北部港運株式会社
■本社所在地	沖縄県国頭郡今帰仁村字上天335-10
■代表者	崎原 清 代表取締役社長
■設立	昭和42年12月
■資本金	1,150万円
■従業員数	110人(うちドライバー20人)
■車両数	49台



もしこんな探知犬がいたら...

は令クイズ

- マル バツ
- ～飲酒運転編～
- 【解答】2面に問題
- × (法第65条第1項) 飲酒をしても、その後6時間以上経過していれば運転しても差し支えないという規定はなく、何時間経過していようと酒気が残っていれば「酒気帯び運転」となり、運転はできない。
- × (法第65条第1項 施行令44条の3) 身体に保有するアルコール量が呼气1リットルにつき0.15ミリグラム未満の場合は、罰則の対象にはならないが、違反行為であることに違いないので、運転できない。
- × (法第65条第1項 施行令33条の3 施行令別表第3) 違反点数25点は、前歴がない場合でも欠格期間2年の免許取消しになるので、最低2年間は免許が取得できない。
- × (法第117条の2 第1号) 酒酔い運転をすれば、事故を起こさなくても、「懲役5年以下の懲役又は100万円以下の罰金」の罰則が適用される。
- ○ (法第65条第3項) 何人も、第一項の規定に違反して車両等を運転することとなるおそれがある者に対し、酒類を提供し、又は飲酒をすすめてはならない。

食の新旧街道を行く

—俯瞰食文化の視点から—

フードジャーナリスト、
食文化研究家
向笠 千恵子

品も一目瞭然である。それに加え、SA・PAの各店舗で地元の特産品を使ったオリジナル料理が味わえる。この春の最新情報である。実は昨年、西日本高速道路サービス・ホールディングス(株)が主催する「西イチグルメ決定戦」に審査員として参加してきたのだ。

最終の本戦大会の結果は、グランプリ／山陽自動車道・三木SA(上り線)の三田牛炙り焼きの味。準グランプリ／山陽自動車道・宮島SA(下り線)の広島「はぶて焼き」が、審査員特別賞／九州自動車道・古賀SA(上り線)の「むかさ・ちさ」のばかりだから、ともあはれ地元の名産品を味わう。西日本高速道路のエリアを走る際には、ぜひ積極的に休憩をとっていただきたい。次回からは受賞した丼を紹介する。(むかさ・ちさ)

「西イチグルメの旅①」SA・PAのグルメ「テスト」

最終審査の対象は、応募から勝ち上がった7品の各店舗。各SA・PAの店舗が工夫したアイディアで、地元の特産品を見事に使いこなし逸品メニューばかりである。そして、参加した92品すべてが、この3月未だ実際に各レストランで提供されるというのだから、地元の特産品を味わうのは、最高の機会である。

この装置は、エンジンから排出される排気ガスを利用したもので、マフラーから排気用とは別の管で排気ガスを荷台下に設けた空間へ導き、暖かい排気ガスを通すことで荷台底面を温め、凍結を防ぐ仕組みだ。エンジン油を温め、凍結を防ぐ仕組みだ。エンジン油を温め、凍結を防ぐ仕組みだ。

錦産業がある稚内市はこんなところ

最北の国境の都市

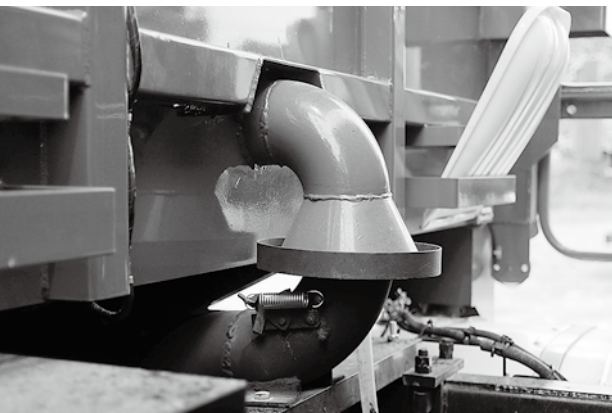
—再生可能エネルギーを普及促進—

北海道北端に位置する稚内市は、宗谷海峡を挟んで東はオホーツク海、西は日本海に面し、宗谷岬からわずか43キロメートルの地にロシアのサハリン(旧樺太)の島影をのぞむ国境の街である。日露戦争後の明治38年、南樺太が日本の領土となり、大正12年に稚内～樺太間に定期航路が開設されてからは、交通運輸の基地として発展を続け、戦後は、「水産」を中心に、「酪農」「観光」を三本柱として北海道北部の中核都市という機能も果たしている。昭和24年には北海道で14番目となる市制が施行され、宗谷地方の行政、経済の中心地でもある。

日本の最も北にある「利尻礼文サロベツ国立公園」を有する豊かな自然環境が広がっており、年間平均気温は7度前後、最高気温は22～28度、最低気温はマイナス10度～14度にも冷え込む。また、冬になると宗谷岬の海には、流氷が接岸することもある。稚内市は全国に先駆けて風力発電の導入やバイオマス、太陽光発電などに取り組んできており、市内の消費電力の約9割を再生可能エネルギーで賄うことができる発電量になっている。



ダンプの荷台には貨物凍結防止の荷台底面を暖房する装置が装着されている



マフラーから分岐して凍結防止の荷台暖房装置へ排気ガスが流れる仕組みになっている

「稚内では、冬季は道路の滑り止めには砂を使用するが、他の地域では凍結防止剤として塩化カルシウムを道路に撒く道路管理者もあり、その塩害による錆を防ぐために車両に錆止め加工をするのも北海道では常識です。弊社でも車両の入れ替え目安は8年など、車両のライフサイクルは短い方です。さらに、スタッドレスタイヤやチェーンの準備、寒冷地に対応したバッテリーや発電機、ヒーター、油脂の用意、さらに、11月半ばごろから3月いっぱいまでは、夏期間に比較して3割近く燃費が悪化する。日本では、最もコストが高くなる場所の一つである。高くかかる場所の一つである。高くかかる場所の一つである。



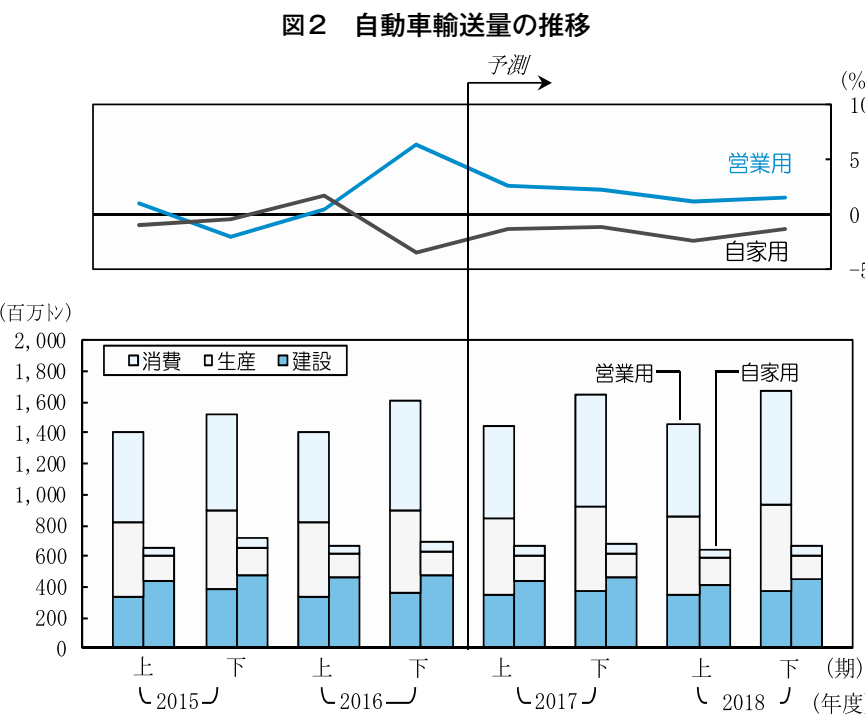
錦産業のダンプ荷台側面には「交通安全」のペイント。地域社会に貢献し共に発展する同社の姿勢の表れ

【企業プロフィール】	
■社名	錦産業株式会社
■本社所在地	北海道稚内市朝日3丁目2185-14
■代表者	貝森 輝幸 代表取締役社長
■創業	昭和45年2月
■資本金	3,000万円
■従業員数	78人(うちドライバー30人)
■車両数	27台

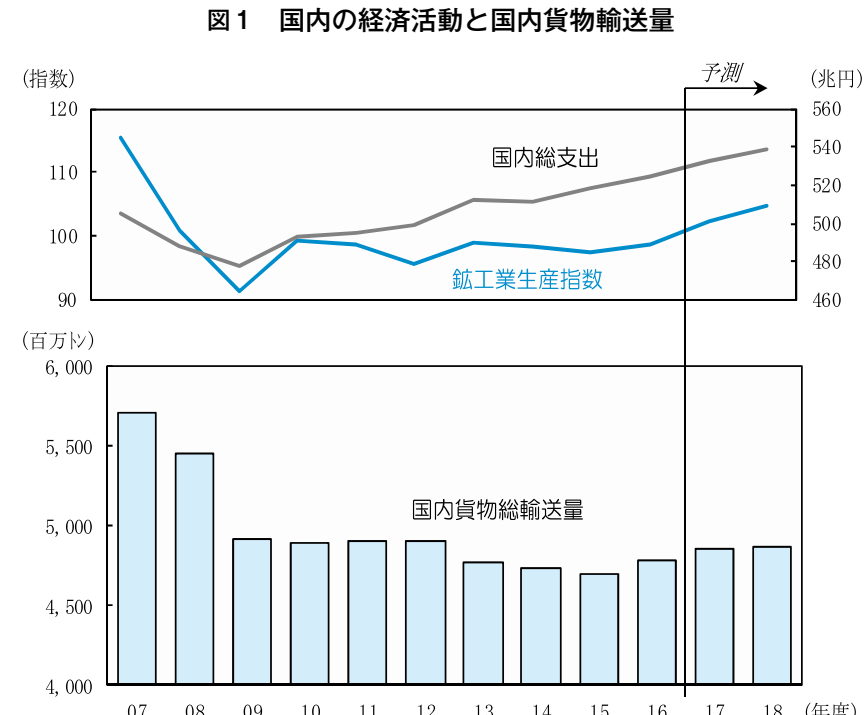
協定締結後には、「地域の安全見守り中」のステッカーを貼付しており、「交通安全」のペイントを強調している。

社会貢献も熱心に、地域社会と共に生きる

公共事業と観光、酪農、よう、国道40号の沿道に植栽する「国道40号の花植活動」に参加している。同社では副港市場前に設置されているドライブレコーダの映像を、稚内警察署に提供して協定を結んでいる。協定締結前から、交通安全運動にも積極的に取り組んでいる同社のダンプ車両の側面には、「交通安全」の文字が大きくペイントされており、常に安全運転を強調している。



資料) 国土交通省「自動車輸送統計月報」



注) 2009年度以前の数値は過去値。
資料) 内閣府「国民経済計算年報」、経済産業省「経済産業統計」、国土交通省の各種統計

特別積合せ貨物(24社)では、EC(電子商取引)貨物の急増を背景に宅配取扱個数が増加することから、17年度は2.6%増、18年度も2.4%増と堅調に推移するとみている。

「国内貨物輸送の現状と見通し」としては、国内景気の下押しを反映し、総輸送量は17年度通期で1.3%増、18年度も0.3%増と、16年度以来3年連続のプラスを見込んでいる(図1)。品別で見ると、消費関連貨物は、17年度2.0%増、18年度1.3%増。生産関連貨物は、17年度2.3%増、18年度2.1%増。建設関連貨物は、17年度0.1%減、18年度2.1%増。雑貨輸送量は、17年度1.9%増、18年度1.5%増と見込んでいる。

営業用自動車輸送3年連続のプラスへ

「2017・2018年度の経済と貨物輸送の見通し」

日通総合研究所はこのほど、「2」と「貨物輸送量(国内貨物・国際)」の調査結果は以下の通り。017・2018年度の経済と貨物輸送の見通しを発表した。とともに、半年から1年程度先の短期的な動向について予測する。これは、「経済(世界・日本)」

「国内貨物輸送の現状と見通し」としては、国内景気の下押しを反映し、総輸送量は17年度通期で1.3%増、18年度も0.3%増と、16年度以来3年連続のプラスを見込んでいる(図1)。品別で見ると、消費関連貨物は、17年度2.0%増、18年度1.3%増。生産関連貨物は、17年度2.3%増、18年度2.1%増。建設関連貨物は、17年度0.1%減、18年度2.1%増。雑貨輸送量は、17年度1.9%増、18年度1.5%増と見込んでいる。

「健康職場づくり」事業者訪問

いきいきと働くことのできるトラック運送業界を目指して

「うちの会社をいい会社にしたい」 様々な観点から健康で長く働ける職場づくりを推進

従業員が健康に働くことのできる職場づくりは、会社の事業を継続させていくための最も重要な取り組みのひとつであるといえます。しかしながら、労働者の健康を巡る状況をみると、近年我が国において過労死等が多発して大きな社会問題になっているなど、職場におけるメンタルヘルス対策や過重労働による健康障害防止対策は、我が国において重要な課題となっています。そこで、本企画では「健康職場づくり」に積極的に取り組んでいる運送事業者の事例などを紹介していきます。

今回は、京都府宇治市の株式会社宇治吉田運送(吉田實子代表取締役)における取り組みを紹介いたします。

第6回 株式会社宇治吉田運送(京都府宇治市)

一生懸命働いてくれる社員に報いたい
「社員に無理をさせない会社へと転換」



吉田 實子
代表取締役

長は「仕事が減った今を契機に、これまでの当社の職場環境を大きく変えよう」と決心した。

「私が入社した頃は不景気で、バブル期のように社員に無理をさせて、多くの仕事を進めていかなくてはならないという必要性はありませんでした。そこで私は、仕事のペースを落として少し休み、その間に当社としての魅力をつくり上げ、次のチャンスを持ったほうがいいのではないかと感じたのです。」(吉田社長)

社員の働き方を大きく変えるためには、これまでの業務の進め方での問題を洗い出し、現在の同社の経営を見極めた上で、経営環境の改善に向けた取り組みを進めていく必要がある。しかし、



血管の状態が分かる「血管年齢測定器」を借り受けて測定を行った

「明るく元氣な会社づくり」の一環としてまず始めたのが、社内報の作成である。これは、社員とのコミュニケーション向上を図るために行っているもので、発行は20年続いているという。

当初は、ドライバーが現在の社内報のスタイルに変えていく。

また、27年秋からは、社内報とは別に社外報「元氣魂」の発行(年2回)を行っている。



社外報「元氣魂」

「ワーク・ライフ・バランス」にも注力
充実した毎日が社員の心を潤す

同社は、京都府が推進している『京都モデル』ワーク・ライフ・バランス宣言企業」にも参加しており、有給休暇を取得しやすい職場環境づくりを進めることで、労働環境の改善にも取り組んでいる。

まず、社員に対しては有給休暇の取得を促し、家族と過ごす時間を多くもつてもらうようしている。吉田社長が「家族あつての仕事」と語るように、同社では社員一人ひとりが、家庭や地域生活においても、充実した毎日を送ることができるよう環境づくりを行っている。

ところで、仕事に追われるような毎日が続いているなら、自分自身を磨き、スキルアップさせていくための時間を確保することは難しくなる。吉田社長は、仕事の幅を広げるためのスキルアップの時間確保を社員に促すようにしている。

同社では、軽トラック

食生活改善に繋がる「手作り弁当」
健康への意識を高める「血管年齢測定器」

さて、同社では28年5月、同社敷地内に弁当屋「Y・T Deli」を開業した。吉田社長の自宅の畑で採れた野菜や、中央市場で仕入れた魚など、食材にこだわっているのがポイントで、市場の仕入れは吉田社長自身が行くこともある。弁当屋の中に設けられた厨房では、担当の社員が腕を振るい、おかずを調理している。「社員には、バランスのいい食事によって健康になつてもらいたい」との吉田社長の思いから、味付けやおかずの種類にも気を配っている。一般向けには食費650円で販売しているが、同社社員に対しては福利厚生という意味もあり、1食400円で提供している。

「当社には、朝ご飯を食べずに出勤してくるような社員も少なからずいる。高年齢になったドライバーに対しては、荷役作業など体力的にきついトラックから、比較的楽なバスへと担当替えをしてもらうこともあった。」(同)

「当社では、様々な取り組みを通じて、高年齢になつても元気に仕事を続けることができるような仕組みを整えている。また、運行管理資格の取得に際しては、同様に会社からの支援を受けることができる。さらに、同社では貸切バスの運行も行っているため、二種免許を取得したトラックにもバスにも乗務できるドライバーもいる。」(同)

また、様々な取り組みを通じて、高年齢になつても元気に仕事を続けることができるような仕組みを整えている。また、運行管理資格の取得に際しては、同様に会社からの支援を受けることができる。さらに、同社では貸切バスの運行も行っているため、二種免許を取得したトラックにもバスにも乗務できるドライバーもいる。」(同)



リラックス効果が期待できる「メダカの飼育」

「リラックス効果が期待できるメダカの飼育」

また、同社では28年5月、同社敷地内に弁当屋「Y・T Deli」を開業した。吉田社長の自宅の畑で採れた野菜や、中央市場で仕入れた魚など、食材にこだわっているのがポイントで、市場の仕入れは吉田社長自身が行くこともある。弁当屋の中に設けられた厨房では、担当の社員が腕を振るい、おかずを調理している。「社員には、バランスのいい食事によって健康になつてもらいたい」との吉田社長の思いから、味付けやおかずの種類にも気を配っている。一般向けには食費650円で販売しているが、同社社員に対しては福利厚生という意味もあり、1食400円で提供している。

「当社には、朝ご飯を食べずに出勤してくるような社員も少なからずいる。高年齢になったドライバーに対しては、荷役作業など体力的にきついトラックから、比較的楽なバスへと担当替えをしてもらうこともあった。」(同)

株式会社宇治吉田運送

会社所在地 京都府宇治市木幡東中34-7
資本金 1,000万円
創業 昭和37年2月
従業員数 17人(うちドライバー15人)
車両数 13台

取材協力(株)宇治吉田運送 吉田實子代表取締役
役、岡麻子取締役

社内の弁当屋で調理(写真⑥)された手作り弁当(写真⑦)

2018・1・15

探し当てるのは至難の業です。

こちら広報室

▼ある週刊誌の最終頁に掲載されている地方の不動産情報。土地の面積、価格は場所により異なりますが、第二の故郷として住みたいと思う物件が満載です。一例を上げると、広い敷地の中を小川が流れ、沢蟹が生息し、山葵が群生、蜜柑や柿が茂り、家屋は昭和の物件も含め、内装はリニューアル済みです。但し、物件の大半は不便な立地であり、都会の喧騒とは真逆です。▼都会の賑わいたる灯りが物影ではその灯りがともすると、蜜の放つ自然光となります。終の栖とする者の他、家屋の一部を民宿にする者、喫茶にする者、選択肢も様々です。すると、接客業に通じるわけです。▼向き不向きも生じてくるでしょう。▼男性80歳、女性87歳がおおよその日本の平均寿命ですが、ふと気付くと人生は短く、最後にしたいことを実行に移すのは賢明な選択です。結果はどうあれ、悔いなく生きるには素直にこれです。▼しかし、実際には新天地に希望が満ちるという訳ではありません。新たに住むことになるその町や村の風習、先達への対応が大きな課題となります。今まで暮らした便利な土地でのライフスタイルをすべて投げ打ち、未知数の世界に飛び込む勇気は、よほどの覚悟がないと難しいでしょう。「住めば都」と言いますが、安住の地を覚めの初夢でした! (山崎薫)

運新

デジタコ、改善基準のご相談は

050-3802-2132

株式会社 システック

今年も一年、皆様の無事故をお祈りしております。

ドライバーの皆様へ。NEXCO中日本よりお得にご利用いただけるキャンペーンのご案内です。

小黒川PA～内津峠PA

中央道6

平日限定
プロドライバー
応援メニュー!

スタンプ6個で
1食無料!!

キャンペーン期間
11/10(金)～
3/30(金)

E19 中央自動車道
(小黒川PA～内津峠PA)

スタンプ6個で
1食無料!!

キャンペーン期間
11/10(金)～
3/30(金)

E19 E20 中央自動車道(小黒川PA～長野PA)
E20 長野自動車道(みどりPA～梓川SA)

ペア宿泊券が当たる
Wチャンス特典もご用意!

キャンペーン期間
12/1(金)～
2/28(水)

E8 北陸自動車道
(越前SA～有馬SA)

お買物券(100円券・300円券)が
当たるスピードくじもご用意!

キャンペーン期間
11/18(土)～
1/31(水)